

## お寺からのお知らせ

### ◆永代供養墓（納骨堂）「無量寿」

存明寺に、永代供養墓（納骨堂）「無量寿」が、新しく完成いたしました。

「浄土」という世界をイメージしています。浄土とは、あらゆる人々とともに出遇うことのできる世界のことです。

すべての人びとと出会える世界がある。だから力の限りこの世界を生き抜く…。

存明寺歴代の住職たちもここにいらします。お墓のシェアハウス、墓友になりませんか？

### ◆お寺は出遇いと学びの場

お寺とは、出遇いと学びの場所です。法事やお葬式だけの場所ではありません。

**5月3日**の「永代経法要」 交流会付。

7月23日の「グリーンフケア企画」

あの大島花子さんのコンサート！

8月27日の「青年のつどい」

夏の終わりの境内バーベキュー

10月1日の「日帰り旅行会イン川越」。

11月2・3日の「報恩講法要」

九州から調和晃磨先生の登場です。

出遇いと学びの場・存明寺へ、是非。

詳細は4ページをご覧ください。



右上から時計回りに ①存明寺報恩講 ②永代供養墓「無量寿」 ③真宗本廟奉仕団 ④ぞんみょうじこども食堂

ぞんみょうじ 存明寺HP、リニューアルしました！ 親鸞と出遇うお寺

存明寺のHP <http://www.zonmyoji.jp>

## 過去が救われる

とつういふこと

酒井義一（釋諦信）



### 糞掃衣というすがた

今から2500年前、お釈迦さまがこの世におられた頃。出家をした修行者たちは、個人の財産を持たずに、共同生活をしていました。

修行者たちは、朝と昼の二回、托鉢を行ないました。鉢（はち）を持って町村に行き、人々から食料などを施してもらったのです。

ところで、お釈迦さまが身につけていた衣を糞掃衣といいます。それは、人々がゴミのように捨ててしまった布きれを、拾い集め、縫いあわせて作った衣です。汚物をぬぐう布でできた衣なので、糞掃衣。あまりきれいな衣ではなかったようです。しかし、そのような衣をまとって

いながらも、お釈迦さまのおすがたは、誰が見ても光り輝いていたのです。これはいったい何を意味しているのでしょうか。

### 捨ててしまいたいこと

人には誰にも、布きれを捨てるかのようにして、捨ててしまいたいことがあるのではないのでしょうか。

たとえば、どうしても納得できない過去の出来事。「あの事さえなければ」と思う痛恨の出来事は、身を焼かれるかのようです。

人と争ったことや、人とのすれ違いも、できれば捨ててしまいたいことです。

親しい人と別れるという出来事は、とてつらくて切ないことです。

捨ててしまいたい自分もいます。こんなのは自分ではないと、自分で自分を捨ててしまおうとするのです。

そのようなことは、この世を生きている以上、誰もが抱えていることなのではないでしょうか。

お釈迦さまは、托鉢という行為を通して、人間が抱くそのようなさまざまな苦しみや悲しみを見つめ続

けていたのかもしれない。いずれにせよ、そこには人間が作り出す苦悩の現実があったのでした。

### 光り輝く世界

私たちは、それらのいやなことを捨ててから救われようとしています。まるで布きれを捨てるかのように。

しかし苦しみや悲しみはそう簡単に捨て去ることはできないものです。

そのような私たちに對して、お釈迦さまは、納得できない過去の出来事やいやな自分自身を捨てていくのではなく、それらをていねいに身にまといながら、光り輝いていく道があるということを、私たちに教えているのではないのでしょうか。

### 過去が救われる

私たちは過去が納得できないのです。そんな私たちに、次の言葉が届けられています。

### 救いとは

過去が救われるということ

それは、納得できなかった過去に意味が見いだされていくということ

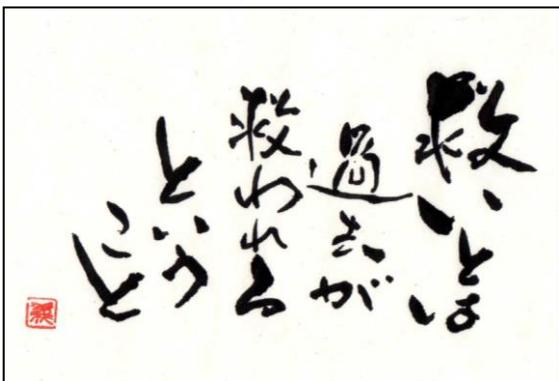
と。それは、過去が救われていくということでもあります。

捨ててしまいたいことを抱える者よ。そのことを身にまといながら、光り輝く世界がここにあるぞ、その世界をこそ生きよ、と。

お釈迦さまは、そのことを、あのおすがたで私たちに呼びかけ続けておられるのではないのでしょうか。

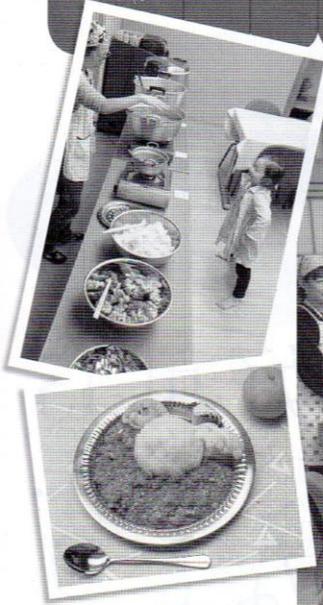
◇ ◇ ◇  
お釈迦さまの呼びかけを聞き、そのような救いの世界への歩みを、確かなものにしていきたいものです。

了



# ぞんみょうじこども食堂

世田谷区



キーマカレーには、玉ねぎ、にんじん、鶏ひき肉などが入る。付け合わせはブロッコリーとカリフラワー。



【住所】世田谷区北烏山4-15-1 存明寺  
【電話】03-3300-5057  
【開催】1/20、2/24、3/16  
【時間】17:00～19:00  
【参加費】こども200円(3歳児以上)、大人300円

閑静な寺町にある存明寺のご住職と坊守さんが、客殿を利用して開くこども食堂。特製のキーマカレーは大人用、子ども用、乳幼児用と3種類の味付け。ピーマンやセロリなどの野菜がたっぷり入るが、子どもたちにも大好評だった。

## 大人数で楽しく食事を摂ることが 子どもの心に与える影響は大きい と思います。酒井義一さん(56歳)、酒井浩美さん(49歳)

こども食堂に興味を持った方は...

### 首都圏で「こども食堂」の活動がされている方々が「こども食堂ネットワーク」をつくっています。

1月中旬、こども食堂ネットワークのウェブサイトが本格オープンします。各地のこども食堂の情報はもちろん、こども食堂ネットワークが開催している「こども食堂のつくり方講座」の予定なども掲載していきます。

<http://kodomoshokudou-network.com/>

【問合せ】  
こども食堂ネットワーク事務局  
電話:03-5365-2296(平日10時～18時)  
メール:info@kodomoshokudou-network.com

**浩美** こども食堂を始めたいと言ったのは私からです。結婚前は保育士をしていて、自分の子育てがひと段落したら、子どもに関わるボランティアをしたいと思っていました。それで社会福祉協議会に相談して、お母さんが子どもと一緒にゆっくりできる「子育てサロン」などをお寺のなかで開いていました。

開かれたお寺というのにも必要ではないかと思えます。子どもたちにとっても、幼稚園や保育園、学校以外の場所で学ぶこともきつとたくさんあるでしょう。

お寺には広いキッチンもありませんが、法事以外では年に数回ほどしか使われない。場所や施設は揃っているのだから、あとは動き出すだけでした。

こども食堂のことは、テレビで「だんだん」さん(186頁)が取り上げられているのを見て知り、子育てサロンを卒業し、仕事に復帰したママたちの居場所になる活動だと思いました。

**義一** 真宗大谷派の先輩方には、社会的な活動をされている方も多いので、すぐに賛成しました。お寺というと、敷居が高いと言われる方も多いのですが、

**浩美** だからコストはあまりかかってないんです。場所代はもちろん、食器類もひと揃えありましたし、食材はJ/A東京中央烏山支店さんからお米と野菜を提供していただいています。

大人数で楽しく食事を摂ることが、子どもの心に与える影響は大きいと思います。夕飯を一人で食べて過ごしている子どもにぜひ来てもらいたいですね。

3月12日(土) 2時 樹心の会

3月20日(日) 11時13時 春のお彼岸法要

3月26日(土) 2時 グリーフケアのつどい

4月9日(土) 2時 樹心の会

4月28日(木) 10時 おみがき

5月3日(火) 12時 永代経法要

講師：不二門 至浄 先生(千葉県)

5月14日(土) 2時 樹心の会

6月11日(土) 2時 樹心の会

6月25日(土) 2時 グリーフケアのつどい

7月9日(土) 11時 新盆合同法要

7月13日(水) 11時13時 おぼん法要

7月23日(土) 午後 グリーフケア特別企画

8月27日(土) 2時 青年のつどい

9月10日(土) 2時 樹心の会

9月22日(木) 11時13時 秋のお彼岸法要

9月24日(土) 2時 グリーフケアのつどい

10月1日(土) 1時 日帰り川越への旅

10月8日(土) 2時 樹心の会

10月29日(土) 10時 おみがき

11月2日(水) 2時 報恩講の夕べ

3日(木) 12時 報恩講法要

講師：調 和晃麿 先生(福岡県)

11月26日(土) 2時 樹心の会

12月10日(土) 2時 樹心の会

12月17日(土) 2時 グリーフケアのつどい

◎ぞんみょうじ(ごども)会 月一回

◎ぞんみょうじ(ごども)食堂 月一回

◎子育てサロンいちごのへや 月一回



2016年 特別企画第1弾!

## グリーフケア特別企画

日時 2016年7月23日(土)

午後からの予定

内容 映画上映会

コンサート

出演：大島花子さん

会場 存明寺

グリーフケアの動き、特別企画です。大島さんは故・坂本九さんの娘さん。詳細は次号にてお知らせいたします。

### 【おみがき】

▼なぜ木々や花たちは、春になると芽吹くのでしょうか。たぶんですが、秋に葉たちを失い、冬に寒さにさらされ、それゆえ、内に芽吹く力を蓄え、生きようとする心を枯らさなかつたからではないでしょうか。

▼いのちは、たとえどのような状況におかれたとしても、本来「生きよう」とするもののようにです。

▼3月の掲示板の言葉(街角)から。

わたしたちは

生きようとするいのちに囲まれた

生きようとするいのちである

アルベルト・シュバイツァー

▼御身ご自愛ください。(住職・釋諦信)

2016年 特別企画第2弾!

## 日帰り川越への旅

— 小江戸・川越散策と  
いも懐石を楽しむ会 —

日時 2016年10月1日(土)

午後1時本川越駅集合

内容 川越散策と法善寺参拝

川越「いも膳」夕食会

会費 6000円程度

以前から温めていた企画です。

詳細は次号にてお知らせいたします。



東京都世田谷区北烏山4-15-1

真宗大谷派 存明寺

住職 酒井義一

〒157-0061 TEL 03-3300-5057

FAX 03-3300-5880

E-mail : sakai@zomyoji.jp